

研究概要

1. 研究名称 または課題名テーマ等

当院における大腿骨近位部骨折の二次骨折予防
～骨粗鬆症リエゾンマネジャー外来を実施して～

2. 研究責任者(当院)

所属：外来

氏名：東 牧子

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：骨粗鬆症リエゾンサービス委員会

代表名：岸田俊二医師

3. 分担研究者

所属：なし

氏名：なし

4. 研究対象者

2019年4月2日～2021年3月2日の間に、聖隷佐倉市民病院において
〔骨粗鬆症地域連携外来（二次骨折予防）〕を受けた方。

5. 研究の必要性

高齢者の大腿骨近位部に対し2016年より二次骨折予防に取り組んでいる。年々外来受診者数は増加し、看護師が活動を主に担ってきたが、デノスマブの注射の施行が中心で患者の生活状態や薬の内服状況の確認、指導が行き届かない状況となり、未受診者に至っては介入できずにいた。現状を骨粗鬆症リエゾンサービス委員会で話し合い、2018年10月から未受信患者に電話連絡を開始し、2020年4月より骨粗鬆症リエゾンマネジャー外来と名称を改め開始した。

6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

外来看護師とともに骨粗鬆症リエゾンマネジャーである多職種のスタッフ、医師事務を含めた3名で、医師の診察後に服薬確認、日常生活状況を確認し、注射を実施する中でそれぞれの役割を發揮する。骨粗鬆症リエゾンマネジャー外来を多職種にて実施することで、患者の治療中断予防に繋がるのではないかと考える。

7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1151(代表)

担当者氏名：整形外科 東 牧子

対応時間：主に9:00～17:00

共同研究において専用窓口がある場合

なし